

第2回 羽生市立学校適正規模審議会（西・南中学校区）

会 議 録

日 時	令和5年5月30日（火） 午前10時（会議終了：午前12時）	
場 所	羽生市民プラザ 205研修室	
委員出欠	【出席】川島委員、清水委員、石田委員、多田委員、遠藤委員、 田邊委員、加藤委員、門間委員、福田委員、立川委員、小林委員、 尾城委員、岡村委員、金子委員、山崎委員、小久保委員、 長谷川委員、須永委員、漆原委員、木村委員、檜原委員、小峰委員、 長谷川委員 【欠席】秋山委員	
事務局等	細村学校教育部長、米花教育総務課長、蓮見学校教育課長、 小林教育総務課総務係長	
傍聴人	なし	
会議の内容	1 開会 2 あいさつ 3 議事 （1）グループでの意見交換について （2）グループ発表について （3）その他 4 閉会	
会 議 録		
1 開 会	司 会 (教育総務課小林)	第2回羽生市立学校適正規模審議会（西・南中学校区）を開会する。  ＜川島委員長あいさつ＞  議事の進行については委員長にお願いする。
2 あいさつ	司 会 (教育総務課小林)	
	委員長  司 会 (教育総務課小林)	



	委員長	意見等を発表していただくので、グループごとに発表者を決めていただきたい。
	委員長	事務局の説明に対し、意見・質問を求めた。
	委員	<p>どういう意図があって、このグループ分けにしたのか。我々は地域を代表してこの会議に参加しており、地域にも報告する必要がある。最初からグループ分けするのではなくて、将来的な展望が決まってから、その細かい内容をグループ分けするのならないと思うがいかがか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>今日は、案について皆様から意見を出していただくが、この場で方針を決定することまでは事務局としては考えていない。人数が24人いるため、一人一人全部発表をした場合、時間がそれだけで終わってしまい、意見交換までできない。そのため、今回は4人から5人のグループとし、その中で意見交換をしていただきたい。</p> <p>グループ分けについては、それぞれの小学校区が被らないように考慮した上で、自治会、学校運営協議会、PTAとできるだけ、選出した団体ごとで分けさせていただいた。</p>
	委員長	<p>それでは、資料3のとおりグループ分けにより意見交換を行うことでよろしいか。</p> <p>異議なしの声あり。</p>
	委員長	<p>それでは、グループに分かれての意見交換を行う。</p> <p>11時00分まで意見交換していただき、その後、各グループの代表者から、意見交換の内容について、発表していただく。</p> <p>事務局職員には、各グループの書記をお願いしたい。</p>

<p>(2) グループ発表について</p>	<p>委員長</p>	<p>&lt;グループによる意見交換&gt;</p> <p>時間となったので、意見交換の内容についてグループごとに発表をお願いした。</p>
	<p>委員</p>	<p>グループ1の意見について。</p> <p>将来的に小学校、中学校が一緒になることを考えれば、10年後を見据えて、新しい学校を作ってどうか。引越しをするときに、古い学校にはいきたくない、どうせ行くなら新しい学校に行きたいという意見があった。</p> <p>新郷第一小学校を残して、岩瀬小学校区の一部と川俣小学校区の一部を新郷第一小学校に入れる。新郷第二小学校区は、岩瀬小学校に入れて、それでも対応できない地域の方には、個別に対応するといった意見があった。</p> <p>市の方針で行くと、今ある学校を使うとあるので、新しい学校は難しいところではある。しかし、中学校と一体でやるのであれば、そういった考えは捨てて、新しい学校・学区を作ってやったらいいのではないかという意見があった。</p> <p>前回の再編成がどうしてダメになったか、そういったことも考慮しながらこの先を進めていきたい。</p> <p>グループ2の意見について。</p> <p>まず、前回の審議会で作成した案が具体的に、どういう問題があり、廃案となったのか事務局から説明してほしいと意見があった。</p> <p>新郷地区から反対があったとの説明であったが、新郷地区としては、中学校区の変更は反対であり、小学校は残せるなら残したい。</p> <p>どうして、今の段階で2クラスなければまずいのかについて根本的な疑問もでた。もう少し小さな学校もある。</p> <p>新郷地区としては、最初から反対ではなくて、中</p>

	委員	<p>学校区に義務教育学校、小中一貫校を考えるのであれば、今の中学校に、小学校1年生から通うことを考え直さなければならない。</p> <p>将来的には、中学校区は三つではなくて、二つあるいは一つということも考える必要があるという意見があった。</p> <p>グループ3の意見について。</p> <p>将来の子どもたちにとってよりよい環境をとという目的をしっかりと把握した上で意見を出し合った。</p> <p>将来の望ましい学級数の維持について、前回の案では数を均等化させていくべきというような考えがあったようだが、そもそも均等化させる必要があるのか。クラス替えができるのであればいいのではないか。均等化するとなると数字合わせをしてしまうことになるので、そこは考え直す必要があるのではないかと意見があった。</p> <p>また、全体のバランスをとる必要があるのか。子どもだけでなく、望ましい学級数の維持は、先生方にとってもとても必要なことで、余裕のある教育を子どもたちに行っていくには必要である、と意見があった。</p> <p>小中一貫校については、今から見据えて、検討していく必要がある。将来的に子どもの数が減ってしまうと、3校でなく2校になることも考えられると意見があった。</p> <p>クラス替えが可能な規模については賛成、しかし人数を均等化する必要はないと意見があった。子どもの数が少なくなっていくと予想されるなかで、子どもたちにとって一番良い教育環境はどういうものなのかを考えて進めていくことが大事だと感じた。</p>
	委員	<p>グループ4について。</p> <p>大きく4点まとめた。本グループはメンバーがPTAであるので、実際に学校が統合されるとき物理的な面と子どもの心情面について話し</p>

	委員	<p>た。</p> <p>1点目として、物理的な面では、もし小学校が再編成となるのであれば、子どもたちの安全を考えスクールバスを出していただきたいということ。小学校でスクールバス対応ができるけれども、中学校になった時に、スクールバスがない場合、真っ暗な中を帰っていく子どものことを考えると、中学校でもスクールバスが必要といった、安全安心面の対応が必要と意見があった。</p> <p>2点目として、小規模の学校だと1年生から6年生までクラス替えがなく、非常に仲が良い家族のような関係で6年生までという場合が多い。ただ、この単学級で行ったときに、中学校で複数学級になったときの子どもたちのハードルが上がる。いわゆる中1ギャップが心配と意見があった。</p> <p>3点目として、再編成をする際、学区の境目にいる子どもは、是非選択ができるようにしてほしいと意見があった。</p> <p>4点目としては、例えば令和10年度に再編成すると決まったときには、その前から学校同士の交流活動を通して、それぞれの学校の子どもと親しめる、そういう場を設けてもらえたら安心すると意見があった。</p> <p>グループ5の意見について。</p> <p>このグループはPTAが多いが、このグループ分けがいいと感じた。理由として、合併する小学校同士、各地区のルールがあり、様々ながらみがある。実際合併する時に、どこの地域とくっつきたい、くっつきたくないがある。それを一緒になってこの場で、羽生市の子どもが、地域としてどう良くなるんだと考えたときに、このメンバーで一緒に話しあった方がいい。それぞれが違う立場として意見が言える。</p> <p>意見として出たのが、通学の問題。遠いところの児童、スクールバスの問題についてである。</p>
--	----	---

(3) その他	委員長	<p>合併する地域の再編成については、元々市が提案したところで基本的には問題ない。ただ、選択できる地域をある程度増やし、自由に選べるのがよいのではないか。</p> <p>また、小規模、大規模は問題ではなくて、保護者・子ども達からすると、やはり良い先生に教わることができれば、一番いいとの意見があった。先生の待遇や、働き方も考慮して、良い先生に教われる地域作りも考えて欲しいと意見があった。</p> <p>予算の面で、合併するとどのくらい予算が変わってくるのか、他市他県の例でもいいので、そういった情報があれば、合併するなら早い方がいい。遅ければ遅いほど、費用がかかってしまうといった例を聞けてもよいと意見があった。</p> <p>先生方にとって働きやすい学校環境になっていくことが、保護者としてもよいと考えている。保護者としては、学校の編成が変わっても、それに対応していこうという考えが基本スタンスであるので、絶対こちらでない駄目ということではなく、こうなったらその中で考えていこうと思っている。</p>
	委員長	<p>議事(3)その他について、意見・質問を求めた。</p> <p>&lt;特になし&gt;</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>本日の議事はすべて終了した。</p> <p>次回の会議について事務局からの説明を求めた。</p> <p>今回は、7月27日木曜日、午前10時からワークヒルズ羽生で開催する。</p> <p>本日グループにて出た意見については、事務局で集約し、次回までに準備をする。</p> <p>次回の会議では、整理した課題等をもとに、委員の皆様で意見交換をしたいと考えている。</p>

4 閉会	副委員長	<p>&lt;福田副委員長あいさつ&gt;</p> <p>羽生市立学校適正規模審議会（西・南中学校区） を閉会</p>
<p><b>【配付資料】</b></p> <p>資料1 校舎収容可能学級数</p> <p>資料2 通学区（基本方針抜粋）</p> <p>資料3 審議会席次表</p> <p>資料4 基本的な考え方（抜粋）</p>		